平成29年度　松阪地域災害医療対策協議会の取り組みについて

◎第1回松阪地域災害医療対策協議会

日時：平成29年6月8日（木）14:00～16:00

場所：県松阪庁舎６階大会議室 　出席者：35名

（概要）

 平成28年度の活動報告、平成29年度の各関係機関の取組について情報共有を行いました。平成29年7月29日（土）内閣府主催「平成29年度大規模地震時医療活動訓練」における松阪地区の訓練内容について協議しました。

◎内閣府主催「平成29年度大規模地震時医療活動訓練」

日時：平成29年7月29日（土）8:00～16:00頃

（概要）

南海トラフ地震（震源地和歌山県沖）を想定し、近畿ブロックにおいて災害派遣チーム（ＤＭＡＴ）の参集、活動、広域医療搬送等の図上・実動訓練を実施いたしました。松阪地区WGを立ち上げ、発災20時間および30時間を想定した松阪地区災害保健医療対策会議（クラスターミーティング）を開催しました。また、管内EMIS登録機関は、訓練に合わせてEMIS入力訓練を実施しました。

◎第2回松阪地域災害医療対策協議会

日時：平成29年11月30日(木)14：00～15：50

場所：県松阪庁舎6階大会議室　　出席者38名

（概要）

 平成29年度大規模地震時医療活動訓練の報告および意見交換を行いました。また、平成30年度の取り組みについて協議しました。

◎平成29年度松阪地域災害医療対策協議会情報伝達等訓練

日時：平成30年2月8日（木）13：00～16：00

（概要）

 南海トラフ巨大地震発生を想定し、関係機関の被災状況等の情報共有を図る訓練を行いました。医療機関は被災状況等をEMIS入力、市町は救護所の開設状況等をEMIS入力、その他の関係機関はFAX等による被災状況等の報告、衛星携帯電話による伝達訓練も行いました。更に、初めての試みとして防災行政無線回線によるFAXによる伝達訓練も実施しました。保健所はそれらの情報を集約し、ホームページを通じて還元を行いました。また、松阪地域災害医療コーディネーターに来所いただき、状況付与による対応シミュレーションを行いました。

◎第3回松阪地域災害医療対策協議会

日時：平成30年2月22日（木）14：00～15：30

場所：県松阪庁舎6階大会議室　　出席者34名

（概要）

 平成29年度の情報伝達等訓練（平成30年2月8日実施）の検証を行いました。また、事業継続計画（BCP）について、協議会副会長と地域医療推進課担当者を講師に、研修会を行いました。